

医学系研究の実施について

当院では以下の臨床研究を実施しております。

人を対象とする医学系研究においては、診療情報を利用させていただくことがあります。このような場合、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に基づき、対象となる患者さんから直接同意を頂く代わりに、研究に用いられる情報の利用目的を含むその研究についての情報を公開し、研究が実施されることについて患者さん（ご家族を含む）が拒否できる機会を保障することが必要とされています。

ご自身（ご家族を含む）の診療情報を研究に使用してほしくない方や、研究の内容について知りたいことがある場合は、各研究の情報公開文書に記載されている「お問い合わせ窓口」へご連絡下さい。なお、研究に使用してほしくない等の申し出を行うことを理由に、診療で不利益を受けることはありません。

課題名	閉塞性肺疾患の CT 画像からの肺気管支モデルの作製と同モデルを用いた気流・吸入薬動態シミュレーション
1. 研究の対象	2018 年 7 月～2025 年 3 月に当院総合内科または呼吸器・免疫内科で診療上必要な胸部 CT を受検された方
2. 研究目的・方法	目的: 気管支喘息、COPD、その他の閉塞性肺疾患において、気管支内での気流や吸入薬粉末の挙動を予測し、個別化した吸入治療や新たな吸入薬の開発の実現につなげます。方法: 胸部 CT 画像のデータを利用し解析します。具体的には、個々の患者さんの気管支の形状を再構築して気管支モデル（模型）を作成し、数値シミュレーションという技術によって気管支内の気流および粒子沈着を予測します。また 3D プリンタを用いて気管支のレプリカを作成し、吸入薬の粒子が気道のどこに分布するのか、実際に検証・解析します。
3. 研究に用いる 試料・情報の種類	カルテ番号、診断名、年齢、性別、肺機能データ、胸部 CT データ等。
4. 外部への 試料・情報の提供	研究に用いる情報は、下記研究組織の関係者以外がアクセスできない状態で行います。当院以外の研究組織への情報提供は電子的配信で行われ、その内容は名前や個人を特定できない情報のみに制限いたします。
5. 研究組織	大阪医科薬科大学 製剤設計学研究室 門田 和紀 ワルシャワ工科大学 Chemical Engineering Tomasz Sosnowski
6. お問い合わせ先	研究責任者 〒565-0006 大阪市西区江之子島2-1-54 TEL 06-6443-3446（代表） 公益財団法人日本生命済生会 日本生命病院 院長 立花 功

公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 倫理委員会

倫理委員会承認番号：

表示期間 2026 年 3 月 31 日 まで